

2024 年度 フィールドスタディ (FS) 実施企画

授業コード：AA0184

※奨励金のカテゴリーは企画時点のものであり、今後変更される可能性があります。

奨励金の最終的な支給金額はFSの日程終了後に決定します。

テーマ タイトル	開発途上国の人々の暮らしと国際協力の現場を五感で知る —現代ベトナム社会と変わりゆく国際環境—
担当者	武貞稔彦 佐伯英子
実施時期	2025年3月2日(日)～3月10日(月)
実施場所	ベトナム社会主義共和国(ハノイ、ダナン、ホーチミン)
協力機関	国際協力機構(JICA)等
募集人員	25名程度
学習目的	本フィールドスタディの目的は、経済協力や援助の対象となっている開発途上国とよばれる国や地域の暮らしや人々について、五感を使って知ることです。今年度は近年日本との関係が深まりつつあるベトナムを訪問します。特に急速に変わりつつある国際秩序の中、途上国の目指す方向は必ずしも現在の先進国の姿ではなくなっているかもしれません。ベトナムを訪問することで、先進国となった日本の将来についてもより深く考える契機とすることが期待されます。
行程	以下は現段階の概要案であり、今後相手先と調整のうえ詳細を確定。 3/2(日)第1日 東京→ハノイ(ハノイ泊) 3/3(月)第2日 終日：JICAハノイ事務所など関係機関表敬(ハノイ泊) 3/4(火)第3日 終日：日越大学訪問(現地学生との交流活動及びJICA支援プロジェクト視察)(ハノイ泊) 3/5(水)第4日 午前：ハノイ→ダナン移動 午後：在ダナン日本企業等訪問(ダナン泊) 3/6(木)第5日 終日：NGOなど関係機関訪問、ホイアン訪問(ダナン泊) 3/7(金)第6日 午前：ダナン→ホーチミン移動 午後：在ホーチミン日本企業等訪問(ホーチミン泊) 3/8(土)第7日 終日：市内視察(戦跡訪問等)／JICA支援プロジェクト訪問等(ホーチミン泊) 3/9(日)第8日 午前：市内視察 午後：ホーチミン→東京(機中泊) 3/10(月)第9日 午前：東京着
現地訪問の際の安全対策	○訪問地での病院手配等の確認準備 ○宿泊先での衛生面、安全面の確保
費用	約25万円(予定。参加人数に応じて変動。航空運賃、宿泊費、現地交通費、施設入場料、一部食事等を含む。海外旅行保険は別途必要。海外FS奨励金の対象になります。)
奨励金の カテゴリー (予定)	海外FS奨励金(ただし、4年生は給付の対象になりません。)
選考基準	定員を超える参加希望があった場合、志望調査票と面談に基づいて選考を行う可能性があります。

<p>事前・事後 学習の予定</p>	<p>【募集前説明会】 10月2日(水) 12時35分～12時55分@Y(大内山校舎)701(事前申し込みは不要。出席は応募のために必須ではありません。)</p> <p>【事前学習】以下の予定。原則全て出席が必要。 第1回 11月15日(金) 6,7限 第2回 11月22日(金) 6,7限 第3回 11月29日(金) 6,7限 第4回 12月13日(金) 6,7限 第5回 12月20日(金) 6,7限 第6回 2月27日(木) 3限</p> <p>【事後学習】2025年度春学期に2回程度。こちらも原則出席は必須。ただし、成績評価のためのレポート提出等は2025年3月末が期限。</p>
<p>注 意 事 項</p>	<p>(1) 本コースは新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止または時期・内容を変更する可能性があります。</p> <p>(2) 中止となった場合は、下記の代替措置によって相当する学習をおこない、単位を取得することができます。</p> <p>(3) 参加許可後に、キャンセルをしないでください。中止となった場合でも費用負担をしてもらう場合があります。</p> <p>(4) ベトナム入国には入国時点でパスポートの有効期限が6ヶ月以上あることが必要です。パスポート未取得の人、パスポートは持っているが入国時から有効期限が6ヶ月以内に到来する人は必要な手続を早めに進めてください。また、外国籍の人はビザ取得が必要となる可能性があります。</p>
<p>中止の場合の 代 替 措 置</p>	<p>○関係者による講義(対面/オンライン)</p> <p>○日本国内での関係機関訪問。</p>
<p>評 価 方 法</p>	<p>○レポートと学習時(現地実習期間含む)の貢献を総合して評価する。</p> <p>○2024年度末に卒業予定の4年生は、参加はできますが単位付与はありません(単位付与が翌年度春学期になるため)</p>